事務所通信　No.347

令和６年９月１日

社会保険労務士法人
新潟県新発田市新富町１丁目５番９号　篠田パートナーズ事務所　☎0254-22-5649㈹

9/16 から高卒採用試験開始

毎年ハローワークより新規学卒の採用試験において「してはいけないこと」について繰り返し指導が行われています。

企業側はたとえ不採用にするとしてもその学卒者が今後自社の取引利害関係者となる可能性が十分にあること、マイナスイメージを学校の後輩に伝達され翌年の応募者に悪影響を及ぼす可能性があることを認識し自社のイメージを損なわない採用試験を心がけましょう。

公正な採用選考のために守るべき事項について事前に確認しておきましょう



●面接試験のポイント

以前受けた面接に関するセミナーで参考になったテクニックをいくつかご紹介します。

１．まずは話しやすい空気づくりから

受験生は面接官に好印象を持たれていると感じると話しやすくなります。面接導入部では答えやすい質問

- 会場は迷わずたどり着けましたか？
- ○○が趣味ですか！私も好きです！

（履歴書の趣味・特技欄より）

などから入り、可能であれば「すごい・さすが・素晴らしい」と褒めましょう。

２．応答中は視線を落とさず相槌を意識

受験生は話している相手が書類に目を落としていると「聞いていないな」と思いながら話します。書類の確認やメモは自分が質問者でないタイミングで行いましょう。

３．Yes・Noで回答できない質問を

「力を使う作業ですが大丈夫ですか？残業は大丈夫ですか？」等の質問をされてNoと返す人はいません。受験生の経験等を掘り下げることで間接的に確認しましょう。

４．自身のイメージ（固定概念）を修正する

「料理をよくします！」と受験生に言われた時どんなイメージを抱きますか？

- 「若いのに料理なんてえらいな」
- 「誰でもできることだ」
- 「料理は簡単じゃないのにすごいな」

料理というものをどう捉えているかで受験生への印象は全く違うものになります。

どのくらいの頻度でいつから続けているか。熟練度はどれくらいか。どんなことが難しいか。と掘り下げることで偏向したイメージを修正しましょう。

５．ハロー効果に注意

印象の強いひとつの良い点・悪い点から全体の評価を歪めて評価してしまうことです。部活動で部長をやっていた人物をその内容を確認せず高く評価してしまうのが一例です。

６．類似性バイアスに注意

自分と似た性格・経歴・考え方をした人物を高く評価してしまうことです。

７．客観的事実でない点を掘り下げる

「私は野球部で部長をしていました。個性ある部員をまとめあげるのは大変でしたがチームプレーを磨き上げ、目標である県ベスト4まで駒を進めることができました。」

下線部が客観的事実でない部分です。ここを掘り下げることで受験生の能力・適性を確認することができます。





●高卒者の離職

高卒者の早期離職を防ぐべく、離職の背景について調査データを独自に読み解き、離職理由の傾向や離職者の職場に対する印象等を分析しました。

私が着目したデータが以下の4つです。

引用：独立行政法人　労働政策研究・研修機構調査シリーズNo.164若年者の離職状況と離職後のキャリア形成（若年者の能力開発と職場への定着に関する調査）

※調査結果の一部を抜粋しております。

表1　「初めての正社員勤務先」を離職した理由
新卒3年以内離職者　　（複数回答）

性別	離職理由	選択率
高卒男性 回答数=61	人間関係が良くなかった	32.8 %
	労働時間・休日・休暇・賃金の条件	31.1 %
	仕事が上手くできず自信を失った	29.5 %
高卒女性 回答数=151	人間関係が良くなかった	34.4 %
	肉体的・精神的健康を損ねた	33.1 %
	仕事が上手くできず自信を失った	27.2 %

表2　仕事や働くことについての悩みを相談した相手
新卒3年以内離職者　　（複数回答）

性別	相談相手	選択率
高卒男性 回答数=61	悩みはあったが誰にも相談しなかった	36.1 %
	勤務先の上司、先輩社員	36.1 %
高卒女性 回答数=151	家族や親族	49.0 %
	勤務先の上司、先輩社員	43.7 %
	悩みはあったが誰にも相談しなかった	13.9 %

表3 入社後3ヶ月間に経験した職場でのコミュニケーション

質問内容	高卒 男性			高卒 女性		
	離職者 回答数=143	勤続者 回答数=212	差(ppt)	離職者 回答数=348	勤続者 回答数=200	差(ppt)
会社の人が、あなたに、歓迎会を開いてくれた	38.5 %	49.1 %	−10.6	48.9 %	57.5 %	−8.6
会社の人が、あなたを、会社内の他の事業所・部署の従業員に紹介してくれた	37.8 %	41.5 %	−3.7	40.5 %	47.5 %	−7.0
あなたが、会社の人に、自分の働き振りについて意見や感想を求めた	15.4 %	12.7 %	2.7	10.3 %	11.0 %	−0.7

表4 「初めての正社員勤務先」の社風としてあてはまる度合の平均値
（1～5段階で評価）

質問内容	高卒 男性			高卒 女性		
	離職者 回答数=143	勤続者 回答数=212	差 （有意差）	離職者 回答数=348	勤続者 回答数=200	差 （有意差）
従業員同士がお互いに助け合って仕事をする。	3.1	3.7	−0.6 （あり）	3.5	3.8	−0.3 （あり）
会社全体で、積極的に従業員を育てていこうという雰囲気がある	2.8	3.2	−0.4 （あり）	3.1	3.3	−0.2 （なし）

【高卒男性の傾向】



① 人間関係を理由として離職（表1）
② 悩みがあっても誰にも相談しない（表2）
③ 離職者は勤続者と比べ会社での人同士の関わりを低く評価する傾向がある（表3・4）
④ 一方で「あなたが会社の人に自分の働きぶりについて意見や感想を求めた」項目では離職者が勤続者を上回っていた（表3）

＜考察＞

高卒男性は自分が初めて社会の輪に加わり、自分が上手く輪に入れているか気にかけているのではないでしょうか。『自分が会社に受け入れられ、仕事で充実感を得ている』と感じることができるように仕事を褒めることや認めてあげる機会を積極的に設けることが離職防止の一助になるかもしれません。

【高卒女性の傾向】



① 男性同様に人間関係を理由に離職（表1）
② 悩みは一人で抱え込まず誰かに相談（表2）
③ 社風の評価においては離職者と勤続者で最も評価に差のあったものでも0.3（表4）
→男性と比べ社風と離職に関連が少ない

＜考察＞

高卒女性は仕事における人間関係以上に一般的な人間関係である仲の良し悪しが離職の決め手になると考えられます。仕事における厳しい指導がありつつも仕事を離れれば気さくで話しやすい先輩社員がいるような環境づくりが望ましいのではないでしょうか。

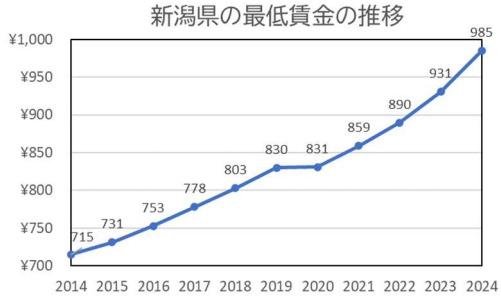
高卒者がこれまで築いた人間関係は前後2歳差（2学年差）までが主です。年の離れた上司先輩との関わり方がわからないのは当然なので上司先輩より歩み寄ってあげられる職場の風土・文化づくりがポイントとなります。



10 月からの法改正事項

●地域別最低賃金の引上げ

新潟県の最低賃金が54円引き上げの**985円**となることが正式に決定しました。**10/1以降**の労働分より適用となります。月給で20日〆の事業所の場合10/1～10/20の時給換算賃金がこれを下回ることのないようご注意ください。



●社会保険の適用拡大

これまで短時間労働者※への社会保険の適用については同一法人内における被保険者数の総数が常時101人以上の事業所が対象でしたが、10月より51人以上となります。

※通常の被保険者となる基準(3/4基準)を満たさないが以下の全てを満たす者
- 週の所定労働時間が20時間以上
- 2ヵ月を超える雇用見込み
- 所定内賃金が月額8.8万円以上
- 学生でない

この度対象となる事業所へは9月上旬に年金事務所より以下のいずれかが届きます。
- 特定適用事業所該当事前のお知らせ
- 特定適用事業所に関する重要なお知らせ

該当者がいる場合は10/7までに被保険者資格取得届を提出する必要があります。

●児童手当の受給対象の拡充と増額

子がいる家庭を対象に支給される児童手当について対象児童の拡大や増額が行われます。

① 所得制限の撤廃
② 支給対象児童が高校卒業までに拡大
③ 第3子以降の支給額が一律3万円に
④ 支給月が2･6･10月 → 2･4･6･8･10･12月に

中学生以下の児童はいないが高校生の児童を養育しているなど、この度の改正により新たに受給対象となる方は市町村への申請で児童手当が受給できます。

申請が必要な方の詳細はコチラ

もっと子育て応援　こども家庭庁

☆下記の本にご興味のある方は、是非、本屋さんへ！！

■ 拾い読みの読書

経　営
稲盛和夫、原点を語る

著　者：「稲盛和夫経営講演選集」共同チーム編
出版社：　ダイヤモンド社　　2,600円＋税

P167　「われわれはお金のために働いている。それがなぜいけないのか」「それはそれで構いません。われわれ人間は肉体をもっている以上、本能、エゴがあります。人間はエゴがなくては生きていられないので、エゴは必要なものです。ただし、エゴ丸出しではダメだと私は言っています。お金のために働くことも、別に悪いことではありません。・・・しかしお金だけを求めているのでは、人間は生きている価値がありません。・・・お金だけでしか動かないというのでは、人としてあまりにもみっともないではありませんか。」

P188　「フィロソフィとは判断基準です。それは経営陣がもつべき判断基準であると同時に、それを従業員に浸透させていくと、その哲学は会社全体の判断基準になっていきます。それが企業全体の精神的バックボーンとなって、その企業の風土をつくっていきます。」

P373　トップ一人が必死になって、力んでやってみたところで知れています。ときには、トップが力んでやればやるほど従業員は白けてしまうことさえあります。「社長が勝手に旗を振って・・・売上を増やせ、経費を減らせと一生懸命に言っているが、・・・・この会社は社長のものだから、自分が儲けたいがために、我々をだましてがんばれと言っているのだ」と受け取られてしまうのです。・・・「私が会社を経営する目的は・・・社長である私も幸せになりたいと思っていますが、その私を含めた全従業員を、物質的にも精神的にも幸福にすることが私の目的です。目的を達成することは皆さんのためにもなります。ですから是非協力していただきたいのです」

拾い読みの読書　Ⅱ

運
ドン・キホーテ創業者の「最強の遺言」

著　者：　安田 隆夫
出版社：　文春新書　　720円＋税

P43　成功者というのは、リスクを恐れて悲観的に何もしない人ではなく、むしろ何かを成そうと楽観的に常にチャレンジを続ける「挑戦者」だ。

P106　ぱっと見は普通の人でも、よくよく話をしてみると運を落とすタイプだった、というのがある。「他罰的」な傾向を持つ人たちである。

P158　経営者やビジネスパーソンにとって必要なのは、中長期にわたって勝ち続ける「集団運」だ。・・・最大のカギは、現場への徹底した「権限移譲」である。

P188　経営者がやるべき一番大きな仕事は、それぞれの現場で働く人たちをその気にさせ、自然・自走する「集団運組織」をいかに作り上げることができるかだ。

P213　当社は「独裁」を決して許さない。独裁というのは「権限移譲」の究極の反対語である。部下からすべての権限を奪って盲従を強い、仕事において創意工夫する力を失わせるからだ。

■ 画像通信



北イタリアのドロミテ山塊の最奥にある
小さな谷の村サンタ・マッダレーナを散策しました。
写真は、村の教会とガイスラー山塊です。

事務所 e-mail ： sinoda2@niks.or.jp　　相談役 e-mail ： srsinoda@niks.or.jp

最近の出来事から (347号)

■ 一憂一喜 (R6.7.22)

▲糖尿病のＨｂＡ1ｃ値が３月、４月と悪化し、気の緩みを大いに反省して糖質制限、速足ウォーキングの強化で５月には危険水域を僅かに脱したものの、その努力に見合う数値でなかったことに落胆したことを先月号で書いたが、今日の検査で大幅な回復となり、努力に呼応してインスリンを出し続けている我が身を愛おしく思った。

▲糖質制限を始めて約12年、晩酌は日本酒からワイン、焼酎、ウイスキーに極力変える努力をし、朝食は豚肉こま切れ入り野菜炒めに徹し、昼は定食屋のご飯も断り、ラーメンは博多で一度、寿司も付き合いで行った店で命がけで食べただけ。

▲ウォーキングに至ってはかれこれ25年。最初はのんびりと朝30分、その内に朝・夕30分となり、それが60分となり、今では朝7.5kmを１km８分台後半ペースの有酸素運動で汗を流している。

▲それでも３月、４月の結果は、心の油断を数値の悪化として突きつけられ、一時は「もう良いではないか」と弱気にもなったが、嘗(かつ)て経験した体調不良に伴う判断力の鈍化だけは避けたい一心でネジを巻き直したのだった。

▲今では、「血圧と血糖値を下げたいなら血管を鍛えなさい」なる新書本を読んで、１日３分間の「スーパーマン体操」もやり始め、益々健康オタクぶりを発揮している。

▲そのご褒美ではないが、７月24日から10日間、イタリア北部の山岳地域の旅に行って来る。イタリアと言えばパスタ、ピザなど炭水化物の宝庫である。今日の健診で、来月の数値は大目に見てくれるよう主治医に頼んで来た。

■ イタリア・ドロミテ紀行 (R6.8.7)

▲「世界遺産ドロミテめぐりとアルプス展望10日間」の旅をして来た。女房との海外旅行は旅先で新型コロナ感染症の緊急事態宣言を知った2020年２月のネパール以来である。

▲７月24日23：05に成田を発ち12時間50分でヘルシンキへ。乗り継いで３時間05分、時差－７時間のミラノ着。現地時間は午前10時過ぎだった。

▲その間、成田空港で遅い夕食を軽く摂り、ラウンジでワインを四、五杯、機内では離陸１時間半後に一回目、着陸２時間前に二回目を食べ、さらにミラノに到着して程なく昼食となり、パブロフの犬の如く出されれば口にする状態を重ね、食材の炭水化物を気にしつつも、ワインの食欲促進作用もあり食べる手が止まらなかった。

▲そんなことが続き、３日目頃から膨満感を感じ始め、一日置きの夕食は地元スーパーで赤ワインと生野菜やトマト、果物等を買い、ホテルの部屋で過ごして胃を休めた。

▲その効果か食欲は回復し、アルプス山脈最高峰4,810mのモンテビアンコ（モンブラン）をロープウェーで駆け登った標高3,466mの展望台から望み、麓の町からはモンテチェルビーノ（マッターホルン）を眺め、４日目には東に約500km移動して南チロルのドロミテ地域に入り、アルプスの少女ハイジが遊んでいそうな草原を散策したり、標高2,999mの岩山群トレ・チーメ（三つの峰）の山歩きを楽しんだりした。

▲今、目に残るのは紺碧の空に浮かぶ山塊、草原に咲き乱れる高山植物の花々、街道沿いに点在する中世の面影が残る古城、教会、家々。後は、定期健診の数値が良好であれば言うことはない。